

AEON

第92期 2016.3.1 ▶ 2016.8.31  
中間報告書



イオン株式会社

証券コード：8267

## トップメッセージ

# お客さま、地域社会とともに持続的な成長を目指し、 絶えざる革新に挑戦し続けます。

取締役 代表執行役社長

岡田元也



株主・投資家の皆さまには、平素よりご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

また、本年4月の「平成28年熊本地震」により被災された皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。被災された皆さまが一日でも早く日常生活を取り戻すことができるよう、当社は地域に寄り添い、支援活動に継続して取り組んでまいります。

さて、イオングループ中期経営計画（2014～2016年度）の最終年度となる当期の経営環境は、国内企業の収益や雇用情勢に緩やかな回復が見られましたが、アジア新興国の景気の下振れ懸念などもあり、先行き不透明なものとなりました。このような環境のなか、当社はお客さまのライフスタイルや価値観の変化に伴うニーズの多様化に対応することで、さらなる成長を実現するため、グループ共通戦略を強力に推進しました。

国内においては、健康志向の高まりに合わせ、お客さまの「ヘルス&ウエルネス&ハピネス」の実現に貢献するべく新たな事業をスタートしました。フランスで高い人気を誇る冷凍食品専門SM（スーパーマーケット）「PICARD（ピカル）」の日本初展開に向けて「イオンサヴール株式会社」を設立しました。さらに、フランスのオーガニックSM「Bio c' Bon（ピオセボン）」の展開に向けて合弁会社「ピオセボン・ジャパン株式会社」を設立しました。同店の展開を通じ日本国内におけるオーガニック市場拡大を牽引してまいります。

また、イオンは地域社会とともに持続的な成長を目指し、行政や企業の垣根を越えた「共創」により地域の発展を推進する新しい枠組み「地域エコシステム」の構築に着手し、本年5月に、千葉市で実証実験を開始しました。「デジタルイノベーション」[モビリティ]「ヘルス&ウエルネス」[パリュウ]の4つを柱に、デジタル時代における地域の皆さまの新しい価値観への対応を進めています。本年6月には、新たな共通ポイント「WAON POINT」サービスを導入しました。これに伴い、現金決済などでのポイント加算にご利用いただける「WAON POINTカード」を発行し、6月のサービス開始以来、3,000万人を超えるお客さまにご利用いただいています。

グループ共通戦略のひとつ「アジアシフト」については、成長著しいミャンマーにおいて早期に事業展開を図るべく、地元企業と合弁会社「イオンオレンジ株式会社」を設立し、SM14店舗を譲り受けて事業を開始しました。本年9月にはミャンマーにおけるグループ1号店を開業しました。さらに、海外での「イオンスタイル」1号店として香港の旗艦店をリニューアルオープンするなど、アジア地域における事業基盤の強化を着実に進めました。

事業のグローバル化が飛躍的に進展するなか、環境面・社会面での企業責任も格段に高まっています。当社は、「持続可能な社会の発展」と「グループの成長」を両立させる「サステナブル経営」を推進し、グループ一体となって環境保全・社会貢献活動に取り組んでいます。

環境保全活動においては、森林資源の持続的な利用を目指し、森の循環プログラムとして、植樹（「植える」）に加え、森を「育てる」、「活かす」取り組みを推進しました。また、循環型社会の構築に寄与するために、グループ店舗で排出された食品残さを有機堆肥にリサイクルし、直営農場で農産物を生産・出荷するイオン完結型食品リサイクルループを構築し、6月より本格的な出荷を開始しています。

さらに、熊本地震に際しては、東日本大震災などの経験をふまえ、各自治体との包括協定に基づく迅速な支援物資の提供やグループ店舗・事業所での緊急支援募金活動を実施しました。また、震災の影響でお買物が困難な地域への移動販売車の派遣や、仮設住宅団地内への店舗出店など、小売業としての使命を果たすべく、従業員が一丸となって支援活動を推進しました。

当社は、「グループ全体を視野に入れた基本理念に基づく経営」「透明性かつ持続性と安定性を持った経営」「お客さまを原点とした絶えざる革新」を追求し、これらを実践するための最適な企業統治体制として指名委員会等設置会社を選択し、経営の透明性と客観性を担保しています。本年4月には、イオンの基本理念や革新のDNAを基盤とし、長期的な視野に立った経営を時代を超えて実践していくため「コーポレートガバナンス基本方針」を制定し公表しました。

当社は創業以来、お客さま第一に徹し、お客さまや地域社会への限りない貢献、そして従業員の幸せの実現こそが小売業の永遠の使命であるとの信念を貫いてきました。

これからも、絶えず革新し続ける企業集団として、グループ一体となって、お客さま、地域社会への貢献に取り組み、より一層の企業価値向上に努めてまいります。株主の皆さまには、変わらぬご支援、ご愛顧を賜りますよう、よろしく申し上げます。

## イオンの基本理念

お客さまを原点に平和を追求し、人間を尊重し、地域社会に貢献する。



イオン（AEON）とは、ラテン語で「永遠」をあらわします。

私たちの理念の中心は「お客さま」：イオンは、お客さまへの貢献を永遠の使命とし、最もお客さま志向に徹する企業集団です。

**「平和」**：イオンは、事業の繁栄を通じて、平和を追求し続ける企業集団です。

**「人間」**：イオンは、人間を尊重し、人間的なつながりを重視する企業集団です。

**「地域」**：イオンは、地域の暮らしに根ざし、地域社会に貢献し続ける企業集団です。

イオンは基本理念のもと、**絶えず革新し続ける企業集団として、「お客さま第一」**を実践してまいります。

特集

# 地域と暮らしの新しい関係 「地域エコシステム」

PICK UP!

オムニチャネルの実現に向けて  
**ご自宅でも、店舗でもストレスフリーなお買物体験を追求**  
グループ各社の商品を一堂に集めたEコマースサイト「AEON.com」で便利にお得にお買物。「ふれて、知るから、好きになる」をコンセプトに日本各地の価値ある商品を体験し、すぐにWEBサイトから購入できる「lilimo store (リリモ ストア)」をオープン。地域を巻き込んだオムニチャネルの実現を推進しています。



**lilimo store**  
living life more

PICK UP!

地域の健康&コミュニティ  
**快適・安全・安心！モールウォーキングで運動を促進**  
“地域の皆さまの健康とコミュニティの推進”を目的に、これまでショッピングセンター（SC）をウォーキングの場として提供してきました。  
新たに、SC内を歩きながら、WAONカード（イオンの電子マネー）のポイントを貯める「健康ポイント」サービスを導入。運動の習慣化を促進し、健康社会に向けた地域との連携を推進しています。



イオンは、デジタル時代における地域発展の新しい枠組みとして「地域エコシステム」の構築に地域の皆さまや行政、企業などさまざまなメンバーと一体となって取り組んでいます。皆さまの「期待」にお応えする生活プラットフォームを、行政や企業の垣根を越えた「共創」により構築しようというものです。その第1弾として、千葉市で実証実験を開始しました。

## D デジタルリセーション Digitalization

最新の情報通信技術を使った  
ストレスフリーな体験

- 地域全体のオムニチャネル化
- ネットスーパーの進化
- 今を感じる情報発信
- 触れて知るオムニチャネルストア
- デジタル機器によるお買物の進化



## 目指すのは住みたくなる街づくり～新しい地域の価値観への対応～

- 地域コミュニティとつながりたい
- 地域で働き、地域で快適に暮らしたい
- 地域の発展に貢献したい
- 自分の地域が好き、応援したい

WAON POINT

PICK UP!

家族や地域社会とつながり、健康生活も応援するポイント  
**新「WAON POINT」サービスを開始**

6月より新たな共通ポイント「WAON POINT」サービスを開始し、現金等でお買物にも対応する「WAON POINTカード」（入会金・年会費無料）を発行しました。

「WAON POINT」は、「お客さま」「家族」「地域社会」とつながる新たな共通ポイントサービスとして、毎日のお買物でのご利用はもとより、ウォーキングなどの健康増進活動や植樹祭・育樹祭などの環境保護活動にご参加いただくことでポイントを貯められるほか、社会貢献活動でもポイントをご利用いただけるサービスです。

※すでにお持ちの電子マネー「WAONカード」のご利用、または「イオンカード」の提示による現金のお支払いでも「WAON POINT」サービスをご利用いただけます。

smartWAONアプリをダウンロードしよう！  
詳しいサービス内容、お得な情報などはアプリでチェック！



iPhone



Android

PICK UP!

「地域エコシステム」が生み出す新たな移動手段  
**日本初導入の無人運転バス「Robot Shuttle」試験運行開始**

8月1日～11日の期間限定で、イオンモール幕張新都心に隣接する豊砂公園の敷地内において無人運転バスの試験運行を行いました。今後もさまざまな取り組みの実験・検証を行い、地域社会の発展に寄与してまいります。



## H Health & Wellness

ヘルス&ウェルネス  
身も心もゆたかに暮らせるしくみとまちづくり

- ITによる総合的な健康支援サービスの実現
- 健康状態の「見える化」
- モールウォーキング、健康ポイント
- みまもり、買物支援
- 医療・薬剤の24時間・在宅対応



## M モビリティ Mobility

モビリティ  
域内の交通と移動の進化

- デマンド交通、循環バス
- 店舗内での移動の軽減
- 多様なモノの受取り・ピックアップ拠点
- 地域内1時間配送・当日配送
- 域内物流ネットワーク網の構築



## イオンのESGに関する取り組み

# これまで、これからも、お客さまとともに

当社は、「お客さまを原点に平和を追求し、人間を尊重し、地域社会に貢献する」という基本理念のもと、常に革新し続ける企業集団としてすべてのステークホルダーとともに成長・発展するべく、「グループの成長」と「社会の発展」を両立させるサステナブル経営を推進してきました。これからも事業の発展を通じて、持続可能な社会の実現を目指し、責任ある企業行動に継続して努めてまいります。



## Environment 環境

### 森の取り組み

イオンの植樹活動は2016年に25周年を迎えました。累計植樹本数は1,100万本を超え、新たに森の循環プログラム（植える・育てる・活かす）をスタートしています。



### 海の取り組み

イオンでは、「次世代に豊かな食文化をつなげていきたい」との想いのもと、責任ある養殖により生産された水産物の「ASC認証」の商品、および資源の持続性と環境に配慮した天然魚の「MSC認証」商品を、季節や地域に合わせて（最大20魚種43品目）展開しています。



ASC 認証、MSC 認証の商品で構成した売場「フィッシュバトン」。

## Social 社会

### 「平成28年熊本地震」復旧・復興支援の取り組み

#### ① 移動販売車による出張販売

お買物がご不便になった南阿蘇村や益城町へ、生鮮・加工食品、日用雑貨などを中心とした商品を運搬してお客さまに直接販売する「移動販売」を実施しました。



#### ② 仮設住宅団地内へ仮設店舗を出店

熊本県益城町の「テクノ仮設団地」内に食品の販売を中心とする仮設店舗を出店しました。



#### ③ 緊急支援金の贈呈

皆さまからお預かりした募金と当社からの支援金を合わせた総額は6億951万8,954円（2016年7月現在）となりました。当社は被災された皆さまが一日でも早く日常生活に戻れることを願い、今後ともさまざまな支援を行ってまいります。

### 防災の取り組み

#### 「国土強靱化貢献団体認証(レジリエンス認証)」を取得

当社は巨大地震や津波を想定した大規模な防災訓練を継続して実施するなど、事業継続への取り組みを積極的に進めてまいりました。その取り組みが評価され、国内発の事業継続マネジメント(BCM)の第三者認証制度において第1回「レジリエンス認証」を7月に取得しました。



### 子育て支援

#### イオングループ事業所内保育施設「イオンゆめみらい保育園」

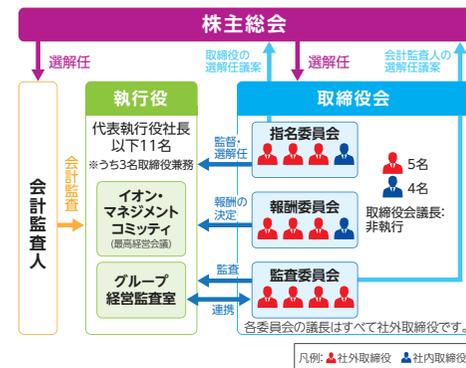
出産・育児休暇を取得した従業員のスムーズな復職、子育てをしながら働く従業員の活躍支援に加え、地域の方もご利用いただける施設として6月にはイオンモール佐賀大和内に全国6カ所目となる事業所内保育施設を設置しました。



## Governance ガバナンス

当社は、2003年に日本企業のなかでいち早く委員会等設置会社（現：指名委員会等設置会社）に移行しました。経営の監督と業務執行を分離し、執行役に大幅な権限委譲を行うことで迅速な経営の意思決定を実現する体制を整えています。また、社外取締役を過半数とする指名委員会・監査委員会・報酬委員会の3委員会を設置、各委員会の議長を全て社外取締役とし、取締役会議長は非業務執行にすることで、経営の透明性と客観性を担保しています。4月には、「コーポレートガバナンス基本方針」を制定し公表しました。

コーポレートガバナンス基本方針に関しては、当社ホームページに掲載しています。 <http://www.aeon.info/ir/policy/governance.html>



## グループトピックス

### ミャンマーにおける合併会社 「イオンオレンジ株式会社」を設立

当社とCreation Myanmar Group of Companies Limited (以下、CMGC) は4月、イオンオレンジ(株)を設立し、CMGC傘下のHypermart社が運営する14店舗のスーパーマーケット(SM)資産を譲り受け、8月1日からミャンマーにおいてSM事業を開始しました。また、9月30日には同国におけるイオン1号店となる「イオンオレンジ North Okkalapa店」をオープンしました。



### 日本初の冷凍食品専門SM「PICARD」展開に向けて 「イオンサヴール株式会社」を設立

当社と、フランスを中心に欧州で冷凍食品専門の小型SM事業を展開するPicard Surgelés SAS社は、日本での事業展開を行う契約に合意し、6月、「イオンサヴール(株)」を設立しました。

「365日、いつでも誰でもおいしさ溢れる食卓を」というコンセプトのもと、日本初となる冷凍食品専門SM「PICARD(ピカール)」の展開を通じ、冷凍食品市場のさらなる拡大を推進します。



写真はイメージです。



### 日本郵政グループとの協業の推進

2006年より包括的業務提携関係にある当社と日本郵政グループは、提携関係10年目を迎え、さらに前進するべく主な協業概要を発表しました。

両社ともに、地域エコシステムをはじめ、地域に密着したサービスの開発・展開に取り組むという共通の価値観のもと、さらに提携関係を前進させてまいります。

<協業の概要>

- ① オムニチャネルにおける協業
- ② イオングループ店舗等への郵便局出店
- ③ みまもりサービス分野の協業
- ④ アジア圏内を中心とした海外物流の協業

### フランス発！オーガニック小型SMの展開に向けて 「バイオセボン・ジャポン株式会社」を設立

当社と、フランスを中心に欧州でオーガニック小型SM事業を展開するBio c' Bon社を傘下に持つ Marne & Finance Europe社は、6月、合併会社「バイオセボン・ジャポン(株)」の設立に基本合意しました。健康志向の高まりを受け、世界のオーガニック市場は年率15%以上の伸び率で拡大を続けており、日本においても成長が期待されます。

新会社は、オーガニック小型SM事業の展開を通じ、お客様のヘルス&ウエルネス&ハピネスの実現に貢献してまいります。



写真はイメージです。

### 香港の旗艦店がリニューアルOPEN 海外初の「イオンスタイル」が誕生！

7月に香港の「イオンコーンヒル店」が「イオンスタイルコーンヒル」としてリニューアルオープンしました。イオンでは、従来の総合スーパー(GMS)の概念を超える全く新たな業態として、「イオンスタイル」の展開を進めています。お客様のさまざまなライフスタイルに応じて、新しい価値ある商品を中心に、専門性の高い商品やサービスをご提供する新しい取り組みです。日本国内では8月現在41店舗を展開しており、同店は海外における「イオンスタイル」1号店となります。



### イオン完結型食品リサイクルループが完成

イオンアグリ創造(株)は、6月、「イオン完結型食品リサイクルループ」で生産した農作物の本格出荷を関西地区で開始しました。店舗から排出された食品残さを堆肥としてリサイクルし、直営農場で農産物を生産、再び店舗に供給する「クローズド・リサイクルループ」である点が特徴です。この取り組みは、世界最大の消費財流通業界(70カ国、約400社)の組織「The Consumer Goods Forum」にてベストプラクティスとして評価されました。

<循環フロー図>



### 過去最多のアジア7カ国、84名の大学生が参加 第5回「アジア学生交流環境フォーラム (ASEP)」を日本で開催

ASEPはグローバルなステージで活躍する環境分野の人材育成を目的に、公益財団法人イオン環境財団が2012年より開催している環境教育活動です。本年度は8月3日から8日まで日本で開催。カンボジア、中国、インドネシア、日本、韓国、マレーシア、ベトナムの大学生84名が「生物多様性と叡智」をテーマに、フィールドワークや植樹活動を通じて、自然と人間の共生、生物多様性について理解を深めました。

イオン株式会社がダブル認定へ！

### 厚生労働大臣認定 「えるぼし」「プラチナくるみん」を取得

当社は、多様な価値観を活かすダイバーシティ経営をグループをあげて推進しています。女性活躍推進に関する取り組みが優良な事業主に対して厚生労働大臣から与えられる「えるぼし」最高位の3段階目と、従業員の仕事と家庭の両立支援の取り組みが優良な事業主から与えられる「プラチナくるみん」の認定をそれぞれ取得しました。



認定マーク「えるぼし」(3段階目)



「プラチナくるみん」マーク

## 決算レビュー

### 連結要約貸借対照表 (単位: 億円)

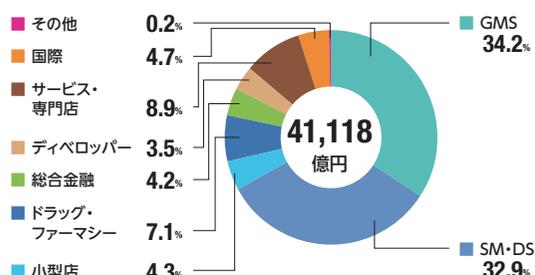
資産の部 (主要項目のみ)	前期末	当中間期末	負債・純資産の部 (主要項目のみ)	前期末	当中間期末
	2016.2.29 現在	2016.8.31 現在		2016.2.29 現在	2016.8.31 現在
流動資産合計	44,359	46,542	負債合計	64,063	66,841
(現金及び預金)	(7,360)	(7,605)	流動負債	45,319	49,381
(受取手形及び売掛金)	(10,949)	(11,779)	固定負債	18,744	17,459
(たな卸資産)	(5,756)	(5,545)	純資産合計	18,194	17,727
(営業貸付金・銀行業における貸出金)	(15,182)	(16,506)	株主資本	10,826	10,663
固定資産合計	37,899	38,026	その他の包括利益累計額	591	315
有形固定資産	26,154	26,509	新株予約権	19	21
無形固定資産	3,018	2,998	非支配株主持分	6,757	6,727
投資その他の資産	8,726	8,517			
<b>資産合計</b>	<b>82,258</b>	<b>84,568</b>	<b>負債・純資産合計</b>	<b>82,258</b>	<b>84,568</b>

※連結要約貸借対照表の中間期末は、第2四半期連結会計期間末を表します。連結要約損益計算書の中間期は、第2四半期連結累計期間を表します。

### 事業のセグメント情報 (2016.3.1~2016.8.31) (単位: 億円)

	営業収益	営業利益
GMS事業	15,019	△183
SM・DS事業	14,484	135
小型店事業	1,906	22
ドラッグ・ファーマシー事業	3,114	107
総合金融事業	1,838	317
ディベロッパー事業	1,554	208
サービス・専門店事業	3,923	158
国際事業	2,053	△35
その他事業	80	△20
調整額	△2,856	12
連結	41,118	723

### 営業収益 構成比率



※グラフは連結調整前の単純合算数値をベースとして作成しています。

### 連結要約損益計算書 (単位: 億円)

科目	前中間期	当中間期
	2015.3.1~2015.8.31	2016.3.1~2016.8.31
営業収益	40,748	41,118
営業利益	722	723
経常利益	728	731
親会社株主に帰属する中間純利益又は純損失(△)	21	△53

### 連結要約キャッシュ・フロー計算書 (単位: 億円)

科目	前中間期	当中間期
	2015.3.1~2015.8.31	2016.3.1~2016.8.31
営業活動によるキャッシュ・フロー	△792	1,075
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,542	△1,289
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,034	534
現金及び現金同等物の中間期末残高	6,643	7,167

## セグメント別の概況

### GMS (総合スーパー) 事業

イオンリテール(株)は、当第2四半期連結累計期間において38店舗の既存店活性化を実施し、地域のお客さまの多様化するニーズに対応しました。また、商品改革・売場改革の浸透による利益率の改善に取り組みました。イオン九州(株)においては、食品売場の活性化を積極的に行い、既存店売上が前年同期比100.4%と伸長しました。また、4月に発生した「平成28年熊本地震」による影響で一部休業が続いていたイオン熊本本店について「キッズワールド」やこだわりの雑貨等専門性の高い売場を導入し、7月20日に全館営業を再開しました。

### SM・DS (スーパーマーケット・ディスカウントストア) 事業

ユナイテッド・スーパーマーケット・ホールディングス(株)(U.S.M.H)は、同社の連結子会社3社((株)マルエツ、(株)カスミ、マックスバリュ関東(株))の共同調達による商品の原価低減、店舗資材・什器等のコスト削減を継続して行い、統合シナジーの創出に向けた取り組みを進めました。また、3社共同販促企画が奏功し、客数増に寄与しました。マックスバリュ各社においては、地域特性に合わせた品揃えや販促企画など、取り組みを強化し、好調に推移しました。

### 小型店事業

ミニストップ(株)は、営業収益は前年を上回りましたが、販売費及び一般管理費の増加及び為替の影響などにより、営業利益は前年を下回りました。まいばすけっと(株)は、品揃えや売場レイアウトの改善、サービス、接客技術等の教育を強化した結果、増収増益となりました。

### ドラッグ・ファーマシー事業

ウエルシアホールディングス(株)は、既存店の改装などに加え、「ウエルシアモデル」の推進による、24時間店舗および調剤併設店舗の増加による調剤部門の売上増加により、既存店売上が好調に推移しました。

### 総合金融事業

イオンフィナンシャルサービス(株)は、クレジット事業において、タブレット端末を活用した各種商品・サービスのご案内や、デジタルサイネージを通じた販売促進に継続的に取り組みました。銀行事業では、住宅ローンの取扱い拡大に向け、プロモーション強化と同時に、「フラット35」の取扱いを開始しました。また、人件費の効率化及び貸倒費用の削減による資産効率の改善に努めました。

詳しい決算概況については、下記URLまたは右記QRコードより当社サイトをご覧ください。  
<http://www.aeon.info/ir/sp/>



### ディベロッパー事業

イオンモール(株)は、国内3箇所のショッピングセンター(以下SC)を開業、10箇所の既存SCのリニューアルを行いました。海外事業においては、既存の17SCが好調に推移したほか、ベトナムで新たに1SCを開業しました。

### サービス・専門店事業

イオンディライト(株)は設備管理事業および建設施工事業において受託を堅調に拡大するとともに、収益性の向上に取り組みました。(株)ジーフットは、「ヘルス&ウエルネス」をコンセプトに、成長分野であるスポーツ部門が好調に推移し、売上高が伸長しました。

### 国際事業

イオンマレーシアは、新規マーケット開拓を目指し、マレー半島東海岸地域における同社1号店「イオンモール コタバル」を5月に開店しました。中国事業では、旗艦店の活性化に着手する等、引き続き事業基盤の強化とともに収益性の改善に努めました。また、成長著しいミャンマー市場においてスピーディーな事業展開を図るべく、同国でイオンオレンジ(株)を設立し、事業を開始しました。

## インフォメーション

### 株主優待のご案内

特典1

#### 毎日のお買物がおトク! 3・4・5・7%のキャッシュバック

オーナーズカードをご提示いただき、現金、WAON(イオンの電子マネー)、イオンマークのカードによるクレジット払い、イオン商品券、イオンギフトカードでご精算いただくと、対象となるお支払金額合計に対し、ご所有株式数に応じた返金率をかけた金額を半期毎にまとめてご返金します。

#### お持ちの株式数と返金率

半年ごとに家族カードのご利用分と合わせて最高100万円までのお買物がご返金対象となります。



#### 特典2 長期保有株主優待制度

下記、条件1と2の両条件を満たす株主さまに2月末日の「株主名簿」に記載のご所有株式数に応じて、右記の基準でイオンギフトカードを進呈します。

条件1	条件2
同一株主番号で3年以上継続ご保有	2月末日の「株主名簿」で1,000株以上ご所有

### AEON OWNER'S CARD

イオン オーナーズカードは、イオン株式会社の株式を100株以上ご所有の株主さまの優待カードです。

#### 毎日のお買物に

オーナーズカードを必ずお会計前にレジでご提示し、お支払いください。お支払い金額がキャッシュバックの計算対象となります。

#### ▼ 返金引換証のお届け

#### まとめてご返金(キャッシュバック)

半期に一度、(10月および4月)「返金引換証」をお届けします。お近くの「ご優待返金取扱店舗」にお持ちいただき、現金とお引き換えください。

\*キャッシュバックの金額は、ご利用金額にご所有株式数に応じた返金率をかけて計算します。

ご利用期間と返金時期 3/1~8/末のお買物に対し10月にご返金  
9/1~2/末のお買物に対し4月にご返金

※新規でご登録の株主さま、お申込みの方は、オーナーズカードが届きましてからのご利用となりますので、ご利用期間は上記より短くなります。  
※ご返金は、総合スーパーのイオン店舗等のサービスカウンターで取り扱っております。

ご利用いただける会社、利用方法の最新情報につきましては、当社ホームページに掲載しております。

<http://www.aeon.info/company/yutai/>

2月末日時点保有株式数	ギフトカード金額	
1,000株~1,999株	2,000円	※毎年2月末日時点で3年以上継続保有する株主さまに5月末日頃発送
2,000株~2,999株	4,000円	
3,000株~4,999株	6,000円	
5,000株以上	10,000円	

※3年以上継続保有の株主さまとは、2月末日および8月末日時点の株主名簿に、同一株主番号で、7回以上連続で記載された株主さまとします。

## AEON LOUNGE イオンラウンジ

オーナーズカードのご提示で全国178店舗のイオンラウンジをご利用いただけます。



●イオンラウンジは会員さまの共用のスペースです。静かな環境の維持にご協力をお願いいたします。

●ご利用できる席数は、1組あたり最大4席までとなります。ご同伴の方が会員資格証を別にお持ちの場合でもご併席にてご利用をお願いいたします。

●ご利用時間は、通常AM10:30~PM7:00(最終受付PM6:30)を標準としております。また、終了間際にご利用の場合は、ご利用時間を制限させていただきますので、あらかじめご了承ください。

●より多くのお客さまにご利用いただくため、ご利用資格カードを複数枚お持ちの場合でもお一人さま1日1回30分以内のご利用をお願いいたします。

●ご入室・ご退室は、同伴者さまがお揃いになってから一緒にお願いいたします。

●18歳未満の方のみではご利用いただけません。

●ラウンジ内では試供品以外の飲食はご遠慮ください。

●お子さまのご利用にあたっては、ご休憩中の他のお客さまへ十分に配慮をお願いいたします。

●サービス内容に関しては、店舗により異なる場合がございます。各ラウンジ案内をご確認のうえご利用いただきますようお願いいたします。

- 【北海道】
  - 札幌桑園店
  - 札幌発寒店
  - 札幌元町店
  - 札幌苫穂店
  - 苫小牧店
  - 名寄店
  - 旭川西店
  - 旭川駅前店
- 【青森県】
  - 八戸日向店
- 【秋田県】
  - 大田店
  - 御所野店
- 【岩手県】
  - 盛岡店
  - 盛岡南店
- 【山形県】
  - 三川店
  - 天童店
- 【宮城県】
  - イオンタウン仙台泉大沢
  - 富谷店
  - 名取店
  - 石巻店
- 【新潟県】
  - 新潟南店
  - 新潟青山店
  - 新潟田店
- 【群馬県】
  - 高崎店
  - 太田店
- 【栃木県】
  - 佐野新都心店
  - 小山店
- 【茨城県】
  - 水戸内原店
  - 下妻店
  - つくば店
  - 土浦店
- 【福島県】
  - いわき店
- 【埼玉県】
  - 入間店
  - 川口前川店
  - 北戸田店
  - 羽生店
  - 浦和美園店
  - 与野店
  - レイクタウン店
  - せんげん台店
  - 大井店
  - 春日部店
- 【千葉県】
  - 柏店
  - 鎌取店
  - マリニピア店
  - 幕張新都心店
  - イオンタウンおゆみ野
  - 稲毛店
  - 鎌ヶ谷店
  - 津田沼店
  - 八千代緑が丘店
  - 館山店
  - 成田店
  - ポムベルタ成田店
  - 扶桑店
  - 千葉ニュータウン店
  - 鎌子店
  - 船橋店
  - 木更津店
  - ダイエーいちかわ
  - コルトプラザ店
  - ユーカリが丘店
- 【東京都】
  - 豊砂店
  - 東雲店
  - 品川シーサイド店
  - 板橋店
  - ザ・ビッグ昭島店
  - むさし村山店
  - 日の出店
  - 東久留米店
  - 多摩平の森店
  - 板橋前連町店
  - 登美ヶ丘店
  - 大和鶴岡店
  - 久里浜店
  - 茅ヶ崎中央店
  - 桑野店
- 【神奈川県】
  - 水戸内原店
  - 下妻店
  - つくば店
  - 土浦店
  - 高岡南店
  - とくのみ店
  - 石川店
  - はくく店
  - 【岐阜県】
    - 各務原店
  - 【静岡県】
    - 浜松志都呂店
    - 浜松西店
    - 浜松市野店
    - 焼津店
    - 富士宮店
    - 清水店
  - 【愛知県】
    - ワンダーシティ店
  - 【大高店】
    - オゴヤードム前店
    - 名古屋茶屋店
    - 新瑞橋店
    - 名古屋みなと店
    - 八事店
    - 熱田店
    - 東浦店
    - 岡崎南店
    - 木曾川店
    - 扶桑店
    - 春日井店
    - 高橋店
    - 常滑店
  - 【三重県】
    - 四日市尾平店
  - 【香川県】
    - 東島店
    - 姦名店
    - 綾川店
    - 西大津店
    - 草津店
  - 【京都府】
    - 京都五条店
    - 洛南店
    - 高の原店
    - 久御山店
    - 多摩平の森店
    - 板橋前連町店
  - 【奈良県】
    - 登美ヶ丘店
    - 橿原店
    - 大和郡山店
  - 【和歌山県】
    - 和歌山店
    - 大塚店
  - 【大阪府】
    - 大田店
    - 鶴見緑地店
    - 喜連瓜破駅前店
    - 大塚ドームシティ店
    - 堺北花田店
    - 日根野店
    - りんくう泉南店
  - 【兵庫県】
    - 新栄本店
    - 東洋和田店
    - 貝塚店
    - 四條畷店
    - 堺鶴岡町店
  - 【兵庫県】
    - 猪名川店
    - 伊丹店
    - 伊丹丹陽店
    - 神戸北店
    - ジェームス山店
    - 姫路大津店
    - 加西北条店
    - 小野店
  - 【徳島県】
    - 明石店
    - 姫路リバーシティー店
  - 【鳥取県】
    - 鳥取北店
    - 日吉津店
  - 【島根県】
    - 松江店
    - 出雲店
  - 【岡山県】
    - 倉敷店
    - 津山店
    - 岡山店
  - 【広島県】
    - 宇品店
    - 広島府中店
    - 広島紙園店
  - 【香川県】
    - 高松店
    - 綾川店
    - 【愛媛県】
      - 新居浜店
      - 今治新都心店
    - 【高知県】
      - 高知店
      - 福岡伊都店
      - 香椎浜店
      - 福岡伊都店
      - 筑紫野店
      - 福岡店
      - 八幡東店
      - 若松店
      - 直方店
      - 大牟田店
      - 小郡店
      - 奄美店
    - 【佐賀県】
      - 佐賀大和店
    - 【大分県】
      - パークプレイス大分店
    - 【長崎県】
      - 大昔店
    - 【宮崎県】
      - 延岡店
      - 宮崎店
      - 都城店
    - 【熊本県】
      - 熊本店
    - 【鹿児島県】
      - 鹿児島店
      - 伊弉利店
    - 【沖縄県】
      - 那覇店
      - 那覇原店
      - 真志川店
      - ライカム店

※特に名称を表記していない場合はイオンおよびイオンスタイルの店舗となります。

## 会社情報/株式情報

### 会社概要 (2016年8月31日現在)

社名	イオン株式会社 (AEON CO.,LTD.)	
設立	1926年9月	
事業内容	小売、ディベロッパー、金融、サービスおよびそれに関連する事業を営む会社の株式または持分を保有することによる当該会社の事業活動の管理	
資本金	2,200億7百万円	
本社	〒261-8515 千葉県美浜区中瀬1丁目5番地1	

### 取締役 (2016年8月31日現在)

取締役	横尾 博 (取締役会議長)
取締役	岡田 元也 (指名委員 報酬委員)
取締役	森 美樹
取締役	山下 昭典
社外取締役	末吉 竹二郎 (指名委員会議長 報酬委員)
社外取締役	但木 敬一 (監査委員会議長 報酬委員)
社外取締役	佐藤 謙 (報酬委員会議長 監査委員)
社外取締役	内永 ゆか子 (監査委員 指名委員)
社外取締役	長島 徹 (監査委員 指名委員)

### 執行役 (2016年8月31日現在)

代表執行役社長	岡田 元也	グループCEO
代表執行役副社長	森 美樹	グループCOO 兼 4シフト推進担当
執行役副社長	山下 昭典	財務担当
執行役副社長	若生 信弥	経営企画担当 兼 国際事業担当 兼 電子マネー事業責任者
執行役	岡崎 双一	GMS 事業担当
執行役	柴田 英二	商品担当
執行役	吉田 昭夫	ディベロッパー事業担当
執行役	豊島 正明	事業開発担当
執行役	村井 正平	SM・DS 事業担当
執行役	西松 正人	経営管理担当
執行役	小佐野 豪績	IT改革担当

### 株式の状況 (2016年8月31日現在)

発行可能株式総数	2,400,000,000株
発行済株式総数(自己株式を含む)*	871,924,572株
単元株式数	100株
総株主数	700,042名

※自己株式は、30,283,494株です。

### 大株主(上位10名) (2016年8月31日現在)

株主名	持株数	持株比率
三菱商事株式会社	40,422千株	4.80%
株式会社みずほ銀行	33,292千株	3.96%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	24,811千株	2.95%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	22,088千株	2.62%
公益財団法人イオン環境財団	21,482千株	2.55%
公益財団法人岡田文化財団	21,040千株	2.50%
農林中央金庫	18,133千株	2.15%
イオン社員持株会	13,615千株	1.62%
イオン共栄会(野村証券口)	11,980千株	1.42%
資産管理サービス信託銀行株式会社(役員受入担保口)	10,671千株	1.27%

注：持株比率は、自己株式(30,283,494株)を除外して計算しています。

### 株主メモ

決算期	2月末日
基準日	期末配当、定時株主総会 2月末日 中間配当 8月末日 (そのほか必要がある場合には、あらかじめご告知いたします)
定時株主総会	5月末日までに開催
公告方法	電子公告 ただし電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。 (アドレス) <a href="http://www.aeon.info/ir/">http://www.aeon.info/ir/</a>
上場証券取引所	東京証券取引所
株主名簿管理人	〒100-8233 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先(電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-782-031 (フリーダイヤル)

取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っています。

※住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について  
株主さまの口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社等に口座がないため特別口座にて管理されている株主さまは、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

※未払配当金の支払いについて  
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

### 2016年度 中間期の配当について

2016年10月5日の取締役会決議により、1株当たり普通配当15円とさせていただきます。期末配当金は、15円を予定しており、年間配当は、30円となる見通しです。

なお、中間期の配当金のお支払開始日は、2016年10月26日とさせていただきます。

年間配当金の推移(1株当たり)



### 第91期 定時株主総会を開催しました

2016年5月25日に、定時株主総会を開催しました。当日は1,639名の株主の皆さまにご参加いただき、取締役9名の選任をいただきました。会場内では、トップバリュ商品や地域発展の新しい取り組みである「地域エコシステム」のコーナーを設けて、紹介させていただきました。



幕張メッセ(千葉県)で開催

招集通知をいつでも、どこでも、わかりやすく、読みやすく、ご覧いただけるように、本年の株主総会では、スマートフォンで招集通知や関連情報の閲覧、議決権行使が容易にできる国内初の「スマホ招集通知」サービスを提供しました。



国内初の「スマホ招集通知」!

【IRサイトのご案内】 URL <http://www.aeon.info/ir/>

株主総会や決算説明会の状況、株主優待の最新情報などは、当社IRサイトでご確認いただけます。

日常の食品を非常時の備えに。無理なく継続できる減災を。

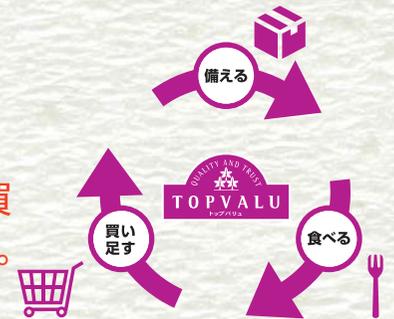
## Q ローリングストックとは？

**A** 日常の食品を多めに常備して、消費した分を買い足して補充するという備蓄方法のひとつです。

イオンでは、災害時の被害を少しでも減らせるよう、トップバリュ商品を用いたローリングストックをご提案しています。

毎日ご利用いただくアイテムを少し多めに購入いただき、使用分を補充することで非常時にもご利用いただけるという無理なく継続できる減災の取り組みです。

イオンはお客様の生活インフラとしての役割を果たすべく、今後も地域の皆さまとともに防災対策に取り組んでまいります。



## Rolling Stock

### PICK UP!

わざわざ特別な非常食を備蓄しなくても、普段おいしく食べているものが災害時にも役立ちます。トップバリュの冷凍食品「カリカリ大学いも」は、サイコロ状で食べやすく、電気やガスが絶たれた状況でも自然解凍で中はふっくら、外はカリカリ。

(80g 税込価格98円)

